

## 9回生 山下雄平さん (呼子町出身)



キバを研げ!

輝ける場所は必ずある



政務官として皇太子殿下の前で挨拶(平成30年9月27日)

### 今の自分をつくった原点

#### 弘学館

弘学館時代、自分の同級生たちはすごく優秀で、自分は勉強では全く目立たない生徒でした。しかし、担任の先生が、私が毎日、寮で新聞を読んでいることに注目してくれ、授業で時事問題を取り上げる際に、成績の優秀な人ではなく私に「雄平、これ分かるか?」と聞いてくれ、「政治や経済の分野なら自分も頑張れるかもしれない」と思い、社会問題への関心が高まりました。

それ以来、「どうしたら皆が幸せになれるか」「公正な社会とは何か」「今の日本の何が問題なのか」ということを考えるようになりました。

それは高校を卒業して大学に進学しても、マスコミに入っても、政治家になった今も変わりません。弘学館での経験が自分の原点とも言えると思います。

### みんなでつくる日本の未来

学校で何を教えなければいけないか、車は何歳から運転できるか、結婚に必要な要件は何か、など森羅万象、社会のルールは政治の場で決められています。皆の意見が一致する話もあれば、賛否が大きく分かれる話もあります。様々な主張や利害が持ち込まれる場所が「政治」です。その中で、議論をしながら最後は答えを出していく作業を日々、政治家はやっています。

私は2018年10月までは政府の一員として、少子化問題や子育て支援を担当し、もっと早く打つべき手があったとも感じました。

18歳になると皆さんは投票できるようになります。

社会の問題に幅広く関心を持ち、日本の未来はどうあるべきかを自分なりに考えてもらえればと思います。

- 1998年3月 弘学館高等学校卒業
- 1998年4月 慶應義塾大学法学部政治学科入学
- 2001年5月 英国ウォーリック大学留学
- 2003年3月 慶應義塾大学法学部卒業
- 2003年4月 時事通信社入社(内政部)
- 2007年11月 日本経済新聞社入社(政治部)
- 2013年7月 参議院選挙当選(佐賀選挙区)
- 2017年8月 内閣府大臣政務官(～18年10月迄)

(2019年1月現在)

### 山下雄平さんのとある一日

- 7:45 九州各市町村長との治水会議
- 9:00 弘学館修学旅行の国会案内
- 10:30 港整備の全国大会
- 11:00 自民党法務部会
- 12:00 派閥会合
- 13:00 省庁からの説明
- 14:00 若手議員による勉強会
- 15:00 新嘗祭献穀者との面談
- 16:30 議員立法の打ち合わせ
- 17:30 神崎市議団との会合
- 20:00 羽田空港発 北海道地震被災地視察へ

### 後輩へのメッセージ

金立の山の中にいると、自分はちっぽけな存在だと思いがちです。もちろん、卒業して大学に行くと、すごい人もたくさんいますが、弘学館生ほど1つのことに集中して取り組んだ経験をした人は驚く程少ないことにも気がきます。

将来、あなたが輝ける場所は必ずあります。

金立で存分にキバを研いでおいてください。